

白百合クラブ東京へ行く (2003)

メディア 映画

ジャンル ドキュメンタリー 音楽

製作国 日本

色彩 Color

時間 90分

初公開日 2003/07/19

公開情報 パナリ本舗=オフィス・シロウズ

【キャッチコピー】

これぞ沖縄のブエナ・ビスタ・ソシアル・クラブ！

歌えよ歌え朗らかに

踊れ踊れよ軽やかに♪

【解説】

地元沖縄で長年に渡って活動を続ける楽団“白百合クラブ”を、「ナビィの恋」「ホテル・ハイビスカス」で知られる中江裕司監督が追ったドキュメンタリー。結成から50年以上ものあいだ石垣島で明るく楽しく地道に活動を続けるバンドメンバーたちの素顔を紹介するとともに、THE BOOMと行った初の東京公演の様様に密着する。

沖縄県の石垣島、貴重なアオサゴの群落を有する海として世界的にも知られる白保地区。楽団・白百合クラブは、この地で終戦の翌年に結成され、56年経ち平均年齢70歳を越える現在も、オリジナルのメンバーで地元で根差した活動を続けている。結成当初は、桑の木やひょうたん、墜落した戦闘機のワイヤーなどを使った手作りの洋楽器で演奏し、戦争で傷ついた人々の心を癒してきた。常に自然体で音楽に接し、観客と一緒に心から音楽を楽しむそのパフォーマンスで石垣島の人々に愛されてきた白百合クラブ。ある日、そんな彼らのもとに“島唄”のヒットで知られるバンドTHE BOOMとのジョイントライブを東京で開催する話が舞い込んできた…。

【クレジット】

監督 中江裕司
プロデューサー 新井真理子
中村芙美子
撮影 具志堅剛
編集 宮島竜治
出演 白百合クラブ Shirayuri Club
THE BOOM THE BOOM
平安隆
星野悠子
大竹研
今福健司